

「科学者の芽」 レポートについて [保存版] 訂正版

「科学者の芽育成プログラム」では、講座で得た知識をしっかりと定着させるために、レポートの提出をおすすめしております。そこで

- I. レポートの提出方法
- II. レポートの書き方
- III. レポートの返却について

を紹介したいと思います。なお、提出していただいたレポートは、STEP1 から STEP2、STEP2 から STEP3 の進級・選抜のための重要な資料となります。



I. レポートの提出方法

大きく分けて4つあります。

①「マイページ」にログインし、レポートを入力する

マイページでレポートを入力するときは、作成途中で「下書き保存」をすることができません！また、一度送信すると修正することができません！別に Word などでもレポートを作成し完成しておき、それをコピー&ペーストする方法をおすすめします。

②メールで送る

作成したレポートのファイル(Word、PowerPoint、PDF など)を添付したメールを、科学者の芽支援室 (saitama.mirai@gmail.com) までお送りください。メール本文に、「受講した講座の名前」「受講者氏名・学年」を記載してください。

③FAXで送る

「科学者の芽支援室宛」と氏名、ID の明記をお願いします。

Fax 番号： 048-858-3701

メール本文に、「受講した講座の名前」「受講者氏名・学年」を記載してください。

④郵送で送る

宛先：〒338-8570

埼玉県さいたま市桜区下大久保 255「科学者の芽支援室」行

締め切り日の消印有効です。

昨年は次回講座での提出可となっていました、2週間以内の提出期限を設けましたので今年度は事実上不可となります。しかし、講座開催日から 2 週間以内に実施される HiGEPS の講座に聴講し、提出をする場合は、期限内ということで提出可となります。

Ⅱ.レポートの書き方

提出期限は講座開催日の2週間後の同じ曜日の23時59分です。

(例：5月14日土曜開催の場合、二週間後の5月28日土曜23時59分まで)
分量・様式の制限はありません。

<まとめ方>

●実験の場合

①動機 → ②実験 → ③結果 → ④考察・まとめ

の順に、図を加えながら書きます。(自由研究と同じ要領です)

詳しくは別紙の『レポート作成のヒント』を参考にしてください。

●講義の場合

①何を学んだのか(新しく知ったこと)

②感想(意外だったこと、興味がわいたこと、これからさらに知りたいこと)

の2点を書いてみましょう。感想文のようになってかまいません。

余裕があったら、関連する事項を本やインターネットで調べてみましょう。

書き方などわからない場合は先生や大学生の人に気軽に聞いてください。

Ⅲ.レポートの返却について

提出して頂いたレポートは担当講師がコメント・講評を書き、返却いたします。
返却方法は大きく分けてふたつあります。

①「マイページ」にログインし、レポートを入力し提出した場合

担当講師が確認した後、コメント・講評を入力しますのでマイページをご確認ください。

②その他(メール・講座の時に持込み・FAXなど)の場合

次の講座のときに直接手渡しで返却します。直接渡せなかった場合はご自宅まで郵送いたします。

みなさんのレポート提出を楽しみにお待ちしております。

昨年年度末には、優秀レポートの選出、提出数トップ賞を発表しております。

科学者の芽HPの「ジャーナル」(2016年3月)欄に優秀レポートが載っております。

そちらもぜひご覧ください。